

1, 2 回目にガーダシル(4 価)を受けて、残りの接種はシルガード9(9 価)を接種(交互接種)したい方へ

- ・自治体からの説明では「原則同じ種類のワクチンで接種を完了することをお勧めします」とあります。
- ・シルガード9にはアジアで流行しているヒトパピローマウイルスに効果のある株が入っています。
- ・厚労省からの通知では交互相種について「効果やリスクの科学的な知見は限定される(あまりデータがない)が強く希望する場合は、接種医とよく相談した上で実施することが出来る」としています。
- ・どちらを選んでいただいても公費(無料)で接種できますが、交互相種の場合は補償が定期接種ではなく、任意接種の場合と同等とみなされます。

参考:定期接種と任意接種の補償(こどもとおとなのワクチンサイトより引用)

	定期接種の場合	任意接種の場合
制度名と法律	予防接種健康被害救済制度 (予防接種法)	医薬品副作用被害救済制度または 生物由来製品感染等被害救済制度 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構法)
給付の請求者	本人または家族	本人または家族
申請窓口	市町村	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA) 電話番号:0120-149-931
給付額 (死亡時)	A 類疾病 4400 万円※(死亡一時金) B 類疾病 約 733 万円※(遺族一時金)	約 733 万円※(遺族一時金)

※2019 年 4 月 1 日時点

以上お読みになりどちらの接種をするかお決めください(以下に○をつけてください)

私は (ガーダシル(4 価) ・ シルガード9(9 価)) を選択します。

年 月 日 接種者氏名 _____

(保護者サイン) _____

以下クリニック使用欄

カルテ番号:

本日の接種回数: 2 回目 3 回目